

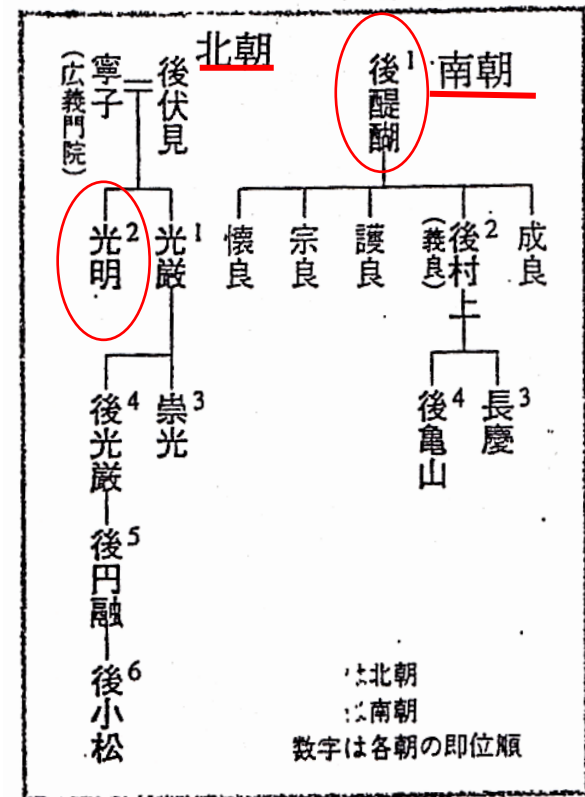
「南北朝争乱と八幡」と題して出口さんがお話しして下さいました。天皇の名前とそれぞれの関係がつかめなくて難しかったです。

この日は 1331 年鎌倉幕府と対立する後醍醐天皇が笠置に。この地から挙兵。その中には内里の方々の名前も残っているとのこと。いわゆる元弘の乱(後醍醐天皇を中心とした勢力による鎌倉幕府倒幕運動)によって鎌倉幕府が滅亡するまでの経過を詳しく話された。

鎌倉幕府が滅亡(1333年)してから、足利尊氏が京都(北朝)で光明天皇を擁立。後醍醐天皇は吉野(南朝)で 1336 年に新朝廷を開いた。それから 1392 年までの 59 年間に南北朝時代と。味方が敵に、敵が味方に、信じられない関係の中を生きていたのです。次は八幡の地が舞台の戦いです

- ① 日時 2020年2月20日(木) 13時30分～
- ② 講師 出口修さん
- ③ 参加費 100円

新・八幡の歴 19 回目です。新しくスタートしています。前のお話と違う部分も話されるそうです。



(出口さんの資料から)

八幡まるごと館 / 八幡市男山松里12-20
 (TEL&FAX) 075-983-3664
 (E-MAIL) yawata@marugotokan.net
 ホームページは <http://marugotokan.net>
 又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。